



(1) 三角形 ADG は三角形 ABC に対して AB を底辺としたとき、底辺が 2 分の 1、高さが 2 分の 3 倍になるので、4 分の 3 倍になります。

(答え) $\frac{3}{4}$ 倍

(2) C から AB に平行に線を引き DG との交点を H とします。AB の長さを【12】とすると、CH の長さは【2】となり、DB = 【6】から BE ; EC = 3 ; 1

AD の中点を I とすると、三角形 BIC は三角形 ABC の $\frac{3}{4}$
 三角形 IDF をのぞくと四角形 DBCF は $\frac{3}{4} \times (1 - \frac{1}{3} \times \frac{1}{3}) = \frac{2}{3}$

三角形 BDE は三角形 ABC の $\frac{1}{2} \times \frac{3}{4} = \frac{3}{8}$

よって四角形 DECF は $\frac{2}{3} - \frac{3}{8} = \frac{7}{24}$

(答え) $\frac{7}{24}$ 倍